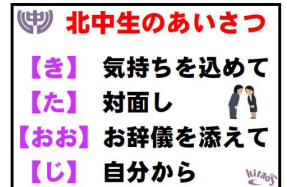


「よい習慣」が運命を変える ～あいさつを例に～

朝、校門に立って、登校してくるみなさんを出迎えています。「おはようございます」とあいさつすると、大きな声であいさつを返す人もいれば、恥ずかしそうに軽く頭をさげてあいさつする人もいます。返し方は様々ですが、多くの生徒があいさつを返してくれます。また、私より先に「北中生のあいさつ」をしてくれる人もたくさんいます。あいさつすることが、北大路中生の「当たり前」、すなわち「よい習慣」になったように思います。「よい習慣」は「よい人生」を送るための土台です。



「心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる 習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる」

この言葉はアメリカの哲学者・心理学者のウィリアム・ジェームズの言葉で、「心の持ち方や気持ちは行動に現れる。その行動を繰り返すことで習慣となり、よい習慣を身につけると自分の性格や人格、将来までも変えることができる」という意味です。

あいさつを例に説明します。みなさんは「気持ちのよいあいさつをしよう」と心に決めたとします。そう決めたことによって、あいさつをすることができました。これは、「心が変われば行動が変わった」ということです。そして、気持ちのよいあいさつを毎日続けていくと、あいさつをしないと変な感じがして、気持ちのよいあいさつをすることが習慣となります。「行動が変われば習慣が変わった」ということです。気持ちのよいあいさつが習慣になると、自分自身の気分もよくなるし、他者を思いやれる人になります。つまり、「習慣がその人の性格や人格も変えた」こととなります。そうして、他者を思いやれる人格が備わったことにより、人との出会いが増え、自分の運命を切り開いていくチャンスが増えていくことでしょう。つまり「人格が変われば運命が変わる」のです。

ここではあいさつを一つの例に説明しましたが、他にもたくさんの方にあてはめて考えてみてください。きっと運命を変えることができるはずですよ。

それぞれの学年の締めくくりである3月、それは4月からの新しい生活の準備期間でもあります。年度の変り目であるこの時期だからこそ、まずは自分の心を変えてみませんか。何かが変わり始めるかも知れません。

3月の主な行事予定

完全下校時刻は17:30です。

※3月18日(月)～21日(木)は14:30



- 4日(月) 生徒会各種委員会(1・2年)
- 5日(火) 3年入試事前指導(6校時)
- 6日(水) 県立高校一般選抜(～9日:実技)
職員会議、部活動休養日、定時退勤日
- 7日(木) 大掃除、部活動停止
- 8日(金) 3年給食最終日
- 11日(月) 卒業式予行、前日準備、部活動停止
- 12日(火) 第42回卒業証書授与式、部活動停止
- 13日(水) 県立高校一般選抜合格発表
部活動休養日、定時退勤日
- 15日(金) 1、2年給食最終日(完全下校 15:30)
- 18日(月) 午前中3時間授業(～22日)、2年球技大会

- 19日(火) 1年球技大会、ふれあいパトロール
県立高校二次選抜
- 20日(水) 春分の日(祝日)
- 21日(木) 球技大会予備日
- 22日(金) 終業式、修了式(完全下校 14:00)
県立高校二次選抜合格発表
- 23日(土) 春休み(～4/7)

※4/8(月) 新任式・始業式
入学式

7・8・9・10・11組生徒作品 →
(生徒昇降口展示)



卒業証書授与式(卒業式)に向けて

3月12日(火)は本校「第42回卒業証書授与式」です。3年生にとっては9年間の義務教育の締めくくりとなります。残された中学校生活を大切にするとともに、3年間を振り返り、ご家族をはじめ今までお世話になった方々への感謝を忘れずに卒業式を迎えて欲しいと思っています。

今年是在校生も卒業式に参列します。お世話になった先輩たちの旅立ちの場を厳粛で感動的な場にするには、在校生の力が欠かせません。服装や髪型等身だしなみを整え、しっかりとした態度で卒業式に臨みましょう。